

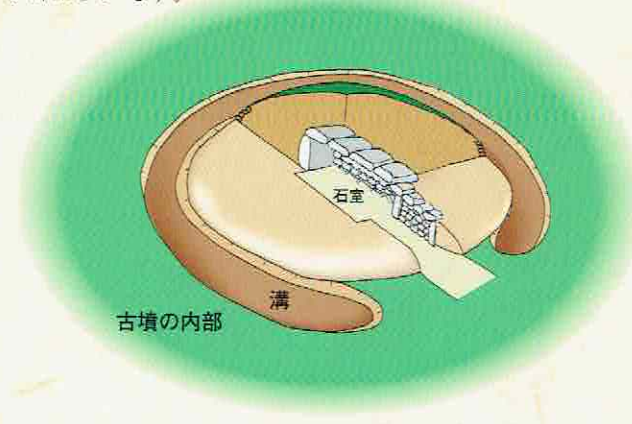
トキワマンサクと神座古墳群

神座古墳群 (かんざこふんぐん)

神座古墳群は、1400年ほど昔につくられた古墳群です。神座古墳群からは、大きさが10mほどの円墳が7基ほど確認されています。古墳は、有力な家族のお墓です。石を積み上げた石室を真ん中につくり、お椀をふせたように土を盛っています。今は、石室の天井石の多くが失われ、盛った土も少なくなっています。

神座古墳群のまわりには、岩がごろごろしていて岩巣と呼ばれる場所があります。そして、西に神聖な高山を仰ぎ見ることができ、太田川の平野を一望する場所にあります。古墳をつくるによい場所であったと考えられます。

高山のふもとには、静岡県指定天然記念物のトキワマンサクが群生しています。



【問い合わせ先】

湖西市教育委員会 生涯学習課
〒431-0492 湖西市吉美3268番地
TEL.053-576-4793



トキワマンサクの花

静岡県指定天然記念物
トキワマンサク

トキワマンサクは、現在日本では、本群生地を含む3ヶ所しか成育しておらず、本来は中国中南部、インドの北部までの温帯・暖帯に分布する常緑の小高木です。

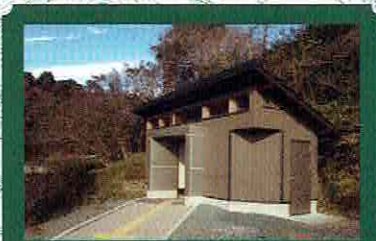
たくさんの枝を出して小枝及び花序には星状毛があり、葉は互生し、形は卵状楕円形で、先端は尖り、付け根は円形で、長さ2.5cm程度です。下面の脈上には星状毛があって、短い柄を持っています。花は、小枝に短い柄を出して数個4月下旬に開花し、がくは4個で卵形、先端がよじれています。花弁は1個で狭く線形でがくよりはるかに長く、色は黄緑白色で大変美しい。短い雄しべがあって花柱は短く2つに分かれています。

本群生地は、静岡県湖西市神座242番地の神座区区有林内にあり、東経137度28分54秒、北緯34度42分09秒に位置し、「トキワマンサク北限群生地」として昭和52年12月20日に静岡県天然記念物に指定されています。

(面積約300㎡、77株)

トキワマンサク 神座古墳群 位置図

トキワマンサク群生地



トキワマンサク外レ

神座古墳群

岩巢

鎌山

国道301号
太田交差点



東雲寺 摩利支天



トキワマンサク駐車場



天竜浜名湖鉄道 大森駅

